

# 幸せに

なりたいから

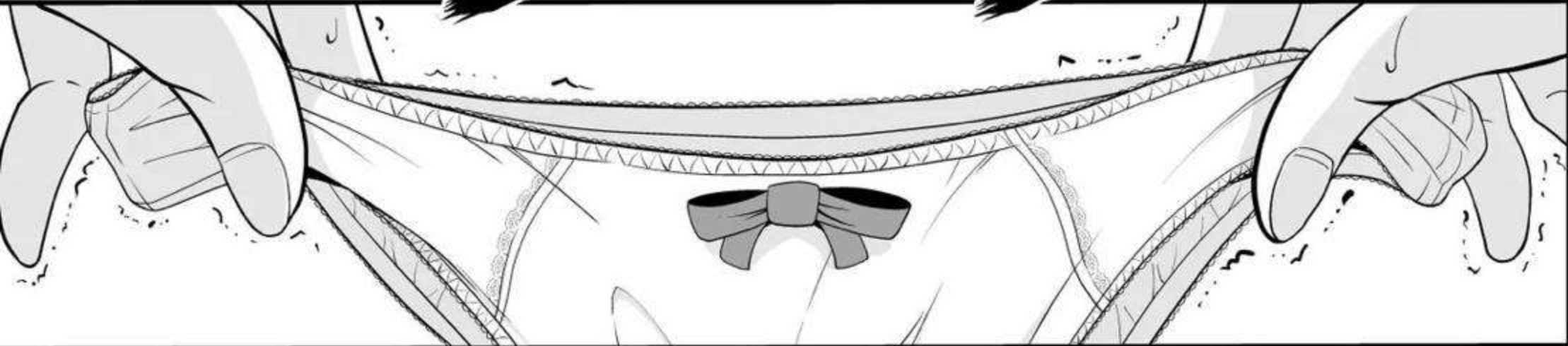
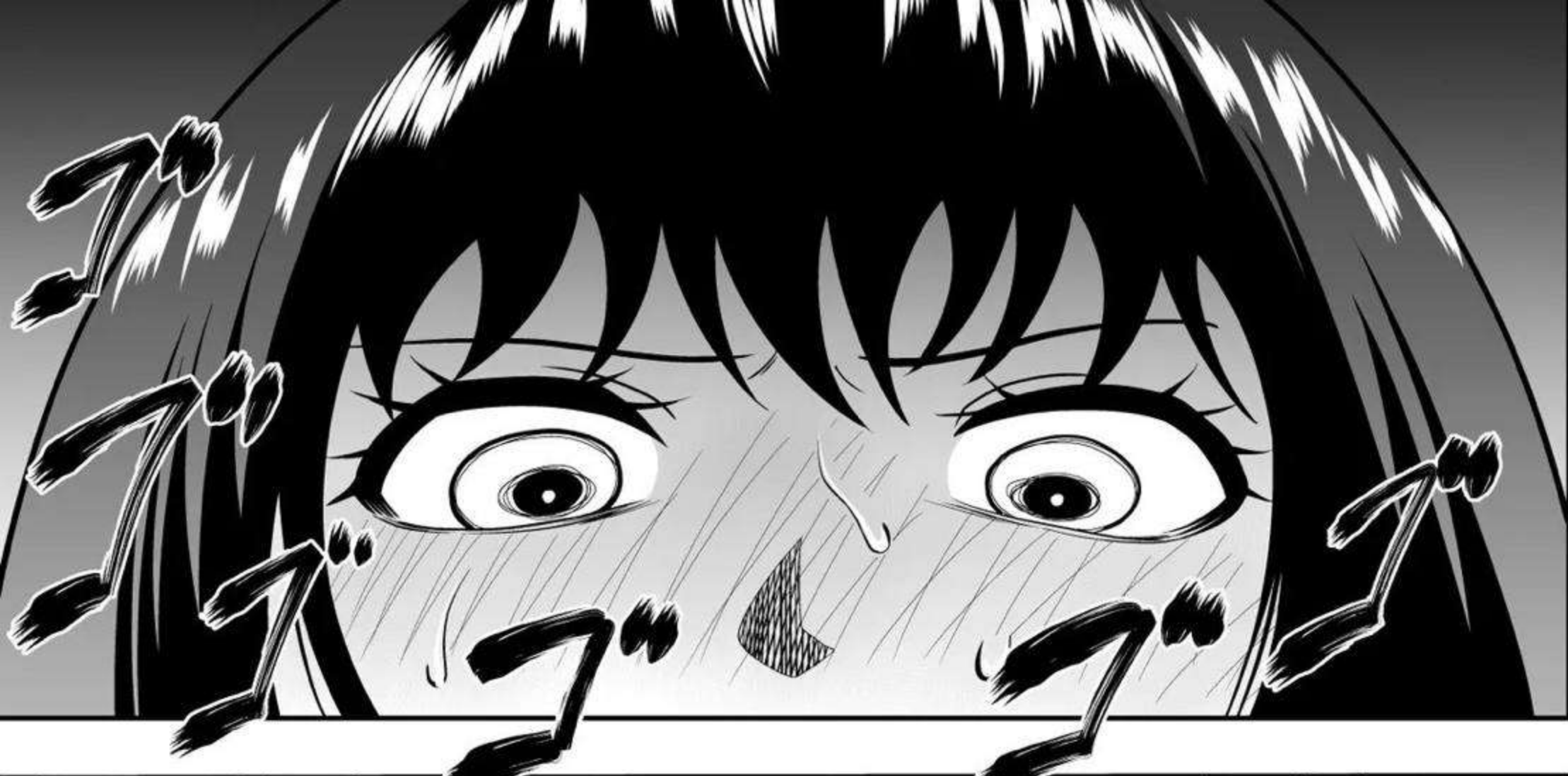






浜辺でびしょ濡れになった2人は  
千束の部屋で着替える事にした――

キカエ  
オイトクヨー



あ、たきな  
上がった？

おっほく、さすが！

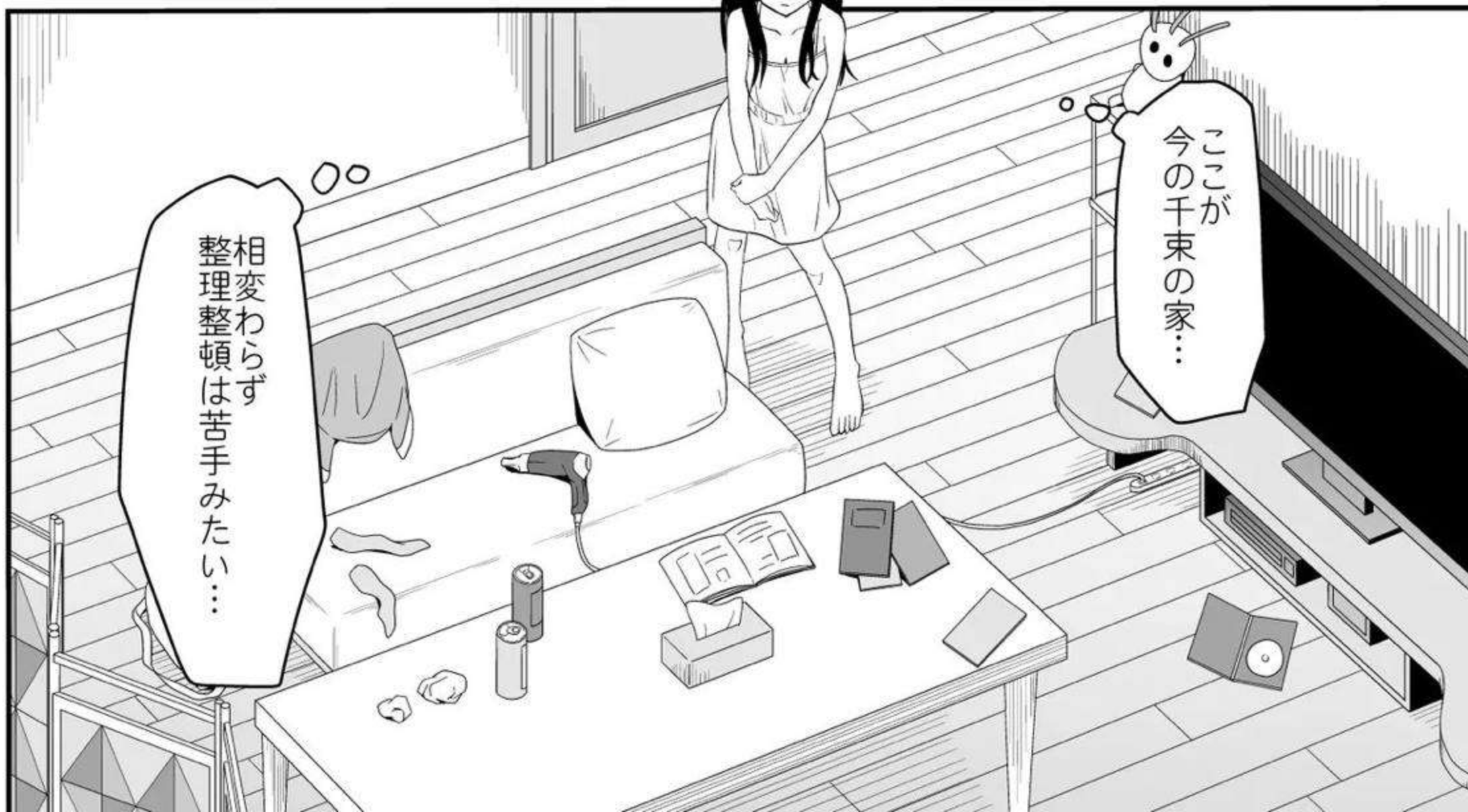
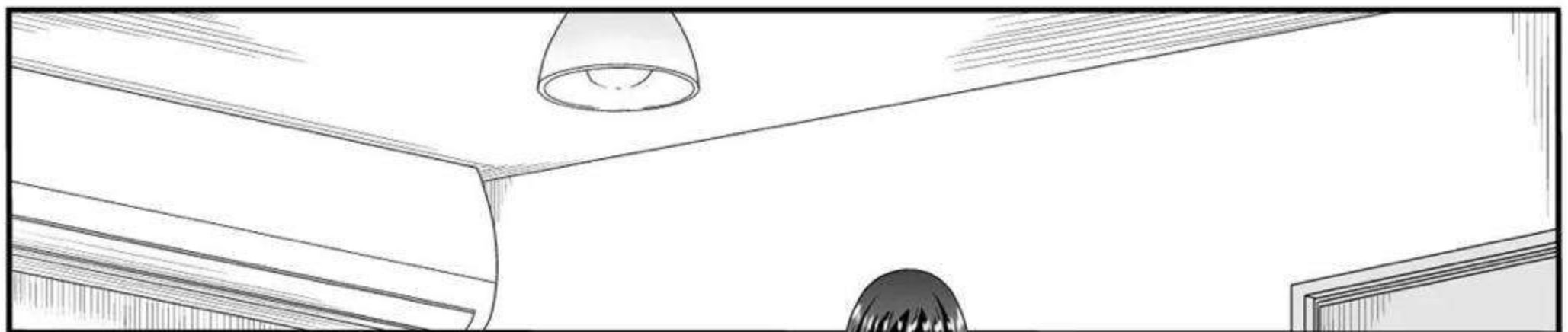
私の服も  
似合ってるね！  
可愛いよ



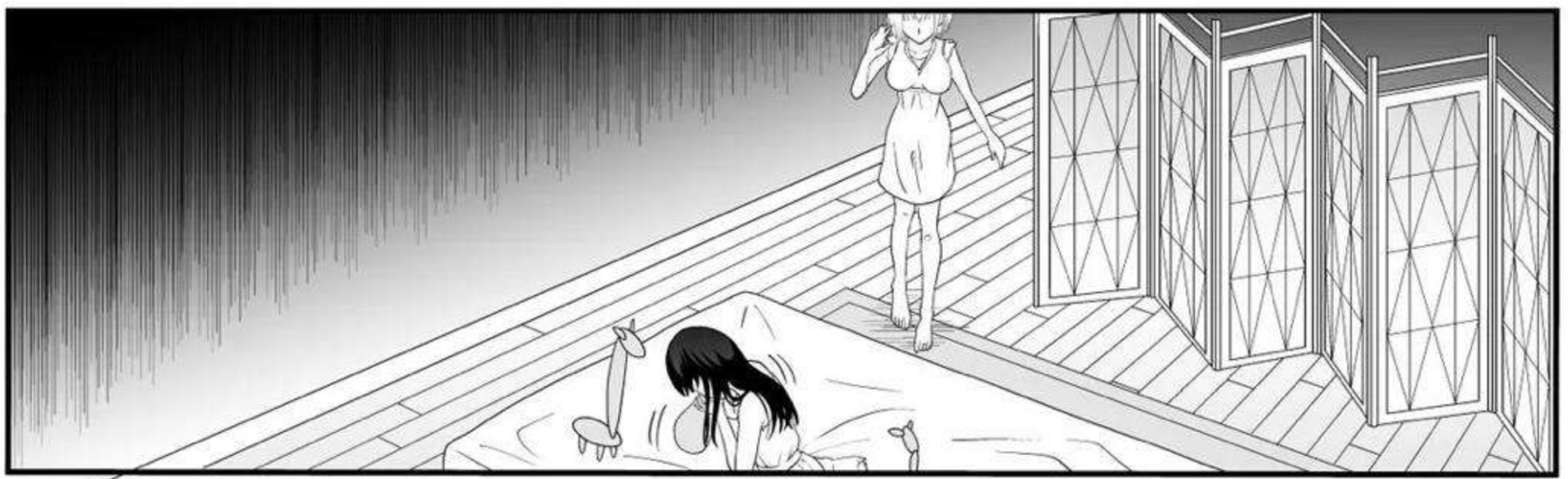
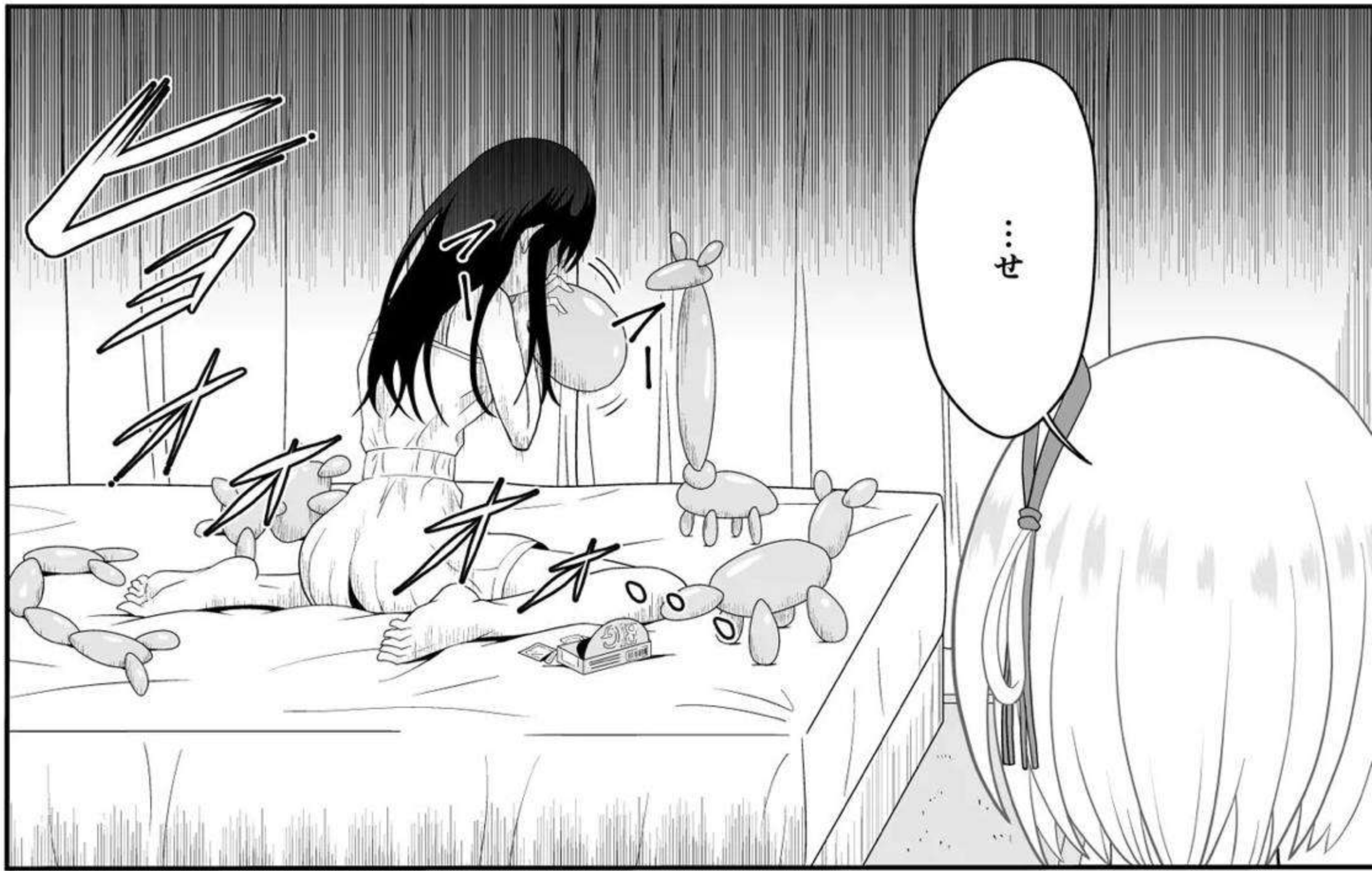
千束の…

ゴキッ  
グキッ

パンツ…!!







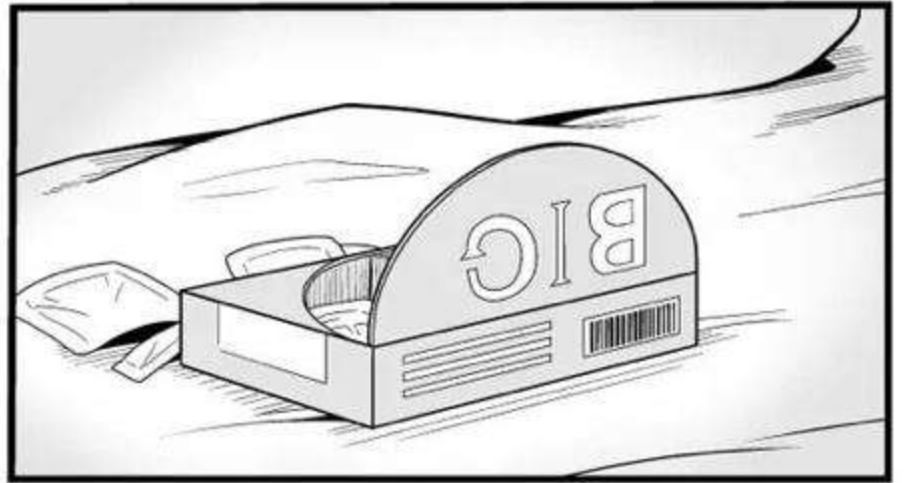


ゴムやんけ



あれ...? 空気寒くない?

それにウチに風船なんて置いてあつたっけ?



しまった!!

捨てるのも勿体ないと思つて置きっぱだつたのを忘れてた!!

てか何で近藤さんでバルーンアートを?

意図が分からん!!



どう誤魔化す? どうりアクションすればいいんだ?

いや待て...

待て!!

たきなだぞ...?

「化粧品? 任務に必要なとは思えませんが... 変装に使うんですか?」  
...とか言つてた

あのたきなだぞ?

本当にただの風船だと勘違いして遊んでいる可能性も...



よし...!!

お、たきな上手いねえ!

そんな特技あつたんだから知らなかった



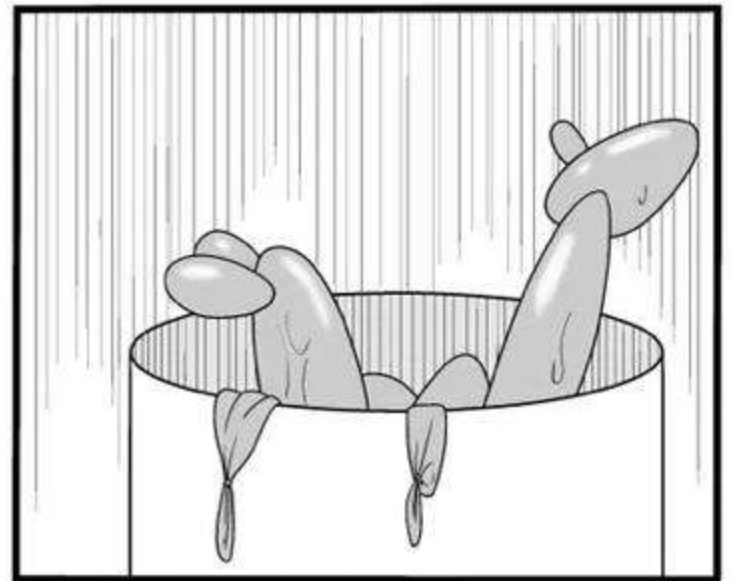
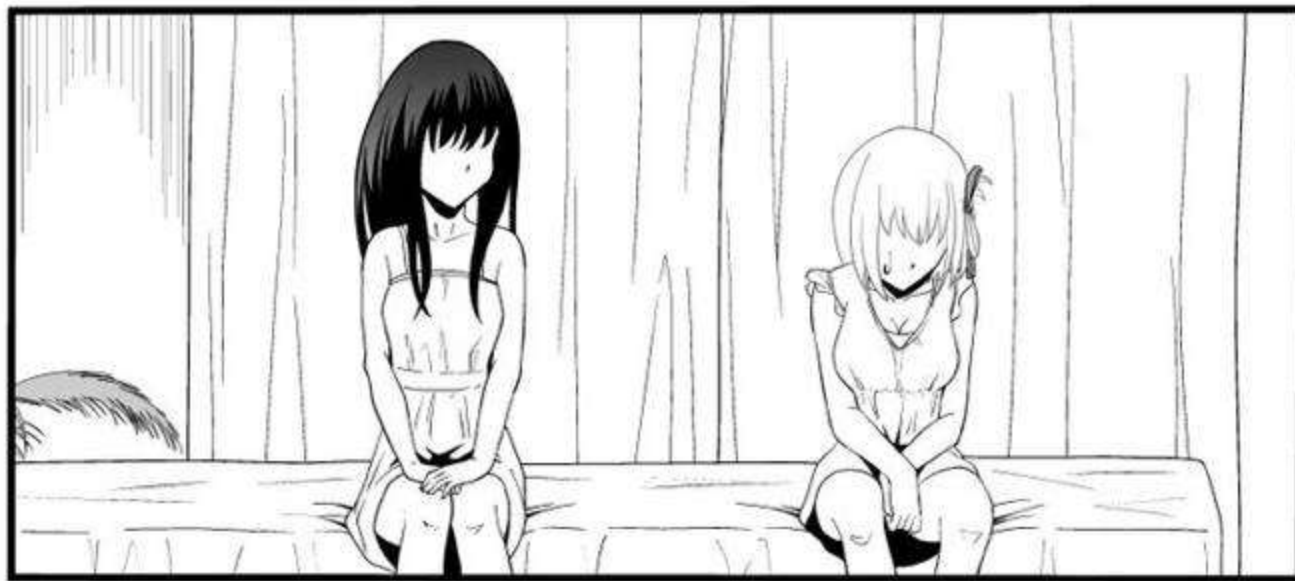


水臭いですよ  
千束

お付き合いしてる人が  
いるなら  
教えて下さいよ



駄目か—  
!!



ならどうして  
あんな物が置いてあった  
んですか?

開封済みで

ぐっ…

…たきなあ、  
プライバシーって  
知ってる?



あー……  
別に誰とも  
付き合ってる  
なんかはないよ?



そのオジサンは  
浜辺に座り込んで  
毎日海を眺めてたの

朝から晩まで  
憑りつかれた様に  
ずっとね

声をかけてみたら  
すっごい驚かれたら

海の事故で亡くなった  
妻に顔が瓜二つだ

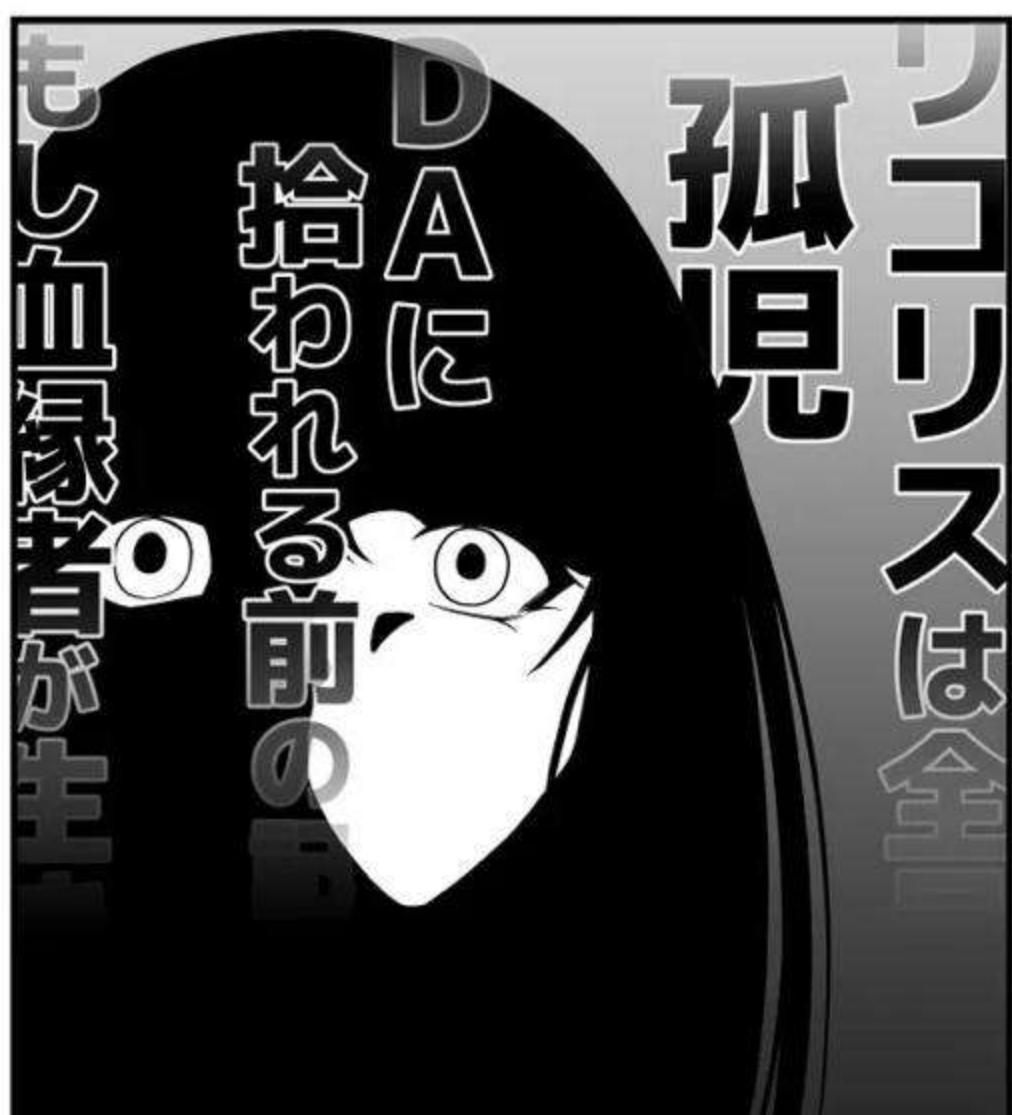
それから  
たまに話すようになって  
バイト先にも来てくれた

海を眺める時間も  
減っていったみたい

ある日、泣きながら  
頼まれたの

妻への想いを  
断ち切る為に  
一晩だけ相手をして  
くれないか……って

……コンドームは  
その時の  
置き土産ってわけ







いや、噂に違わぬ痛さでね  
357マグナムで撃たれた時の方が  
痛かったから叩いた

それだけですか…？



いや…まあ…

その…有り体に言えば…



すごく…  
………  
よかったです…

えっと…  
ただするだけじゃなくて

私が  
「亡くなった奥さんになりきる」  
って話だったんだけど…

イメージプレイってやつ？



正直  
小恥ずかしかったし

最初はホントに痛くて  
それどころじゃなかったんだよね



でも、あの人が  
奥さん(私)の名前を  
繰り返して呼びながら  
一生懸命  
身体を上下させる  
のを見てたら

○○…!!

○○…!!

お腹の奥がブワァーって  
熱くなって…

段々と痛みは引いていった



痛みは鈍くなったけど  
感覚は逆に鋭敏になってね

〇〇…  
ここがいいのかい？

ん…  
××さん…

アソコに抜き差しされる  
アレ：お：おチンチンの…  
形や硬さが物凄く  
リアルに伝わってきた

駄目…  
そこは…  
あつ

奥を突かれる度に…  
膣内を擦られる度に…  
ゾクゾクツツ…  
身体が震えた

自分でも驚くくらい  
エッチな声が勝手に  
もう止まんないの

身体も、頭の中も  
全部グチャグチャ

あつ

××さん…

何度も何度も  
お互いの名前を  
呼び合っていると

好き…  
××さん…

僕もだ〇〇  
愛してるよ

あつ  
××さん…

いつの間にか本当に  
オジサンの奥さんに  
なった様な気がした

深…い

その事に気付いたら  
また身体が熱くなった



あつ

あつ

あつ

すごいっ

ああつ

ダメ…

あつ

んあつ

また…  
イ…く

イクウ!!

あつ

はっ  
はっ

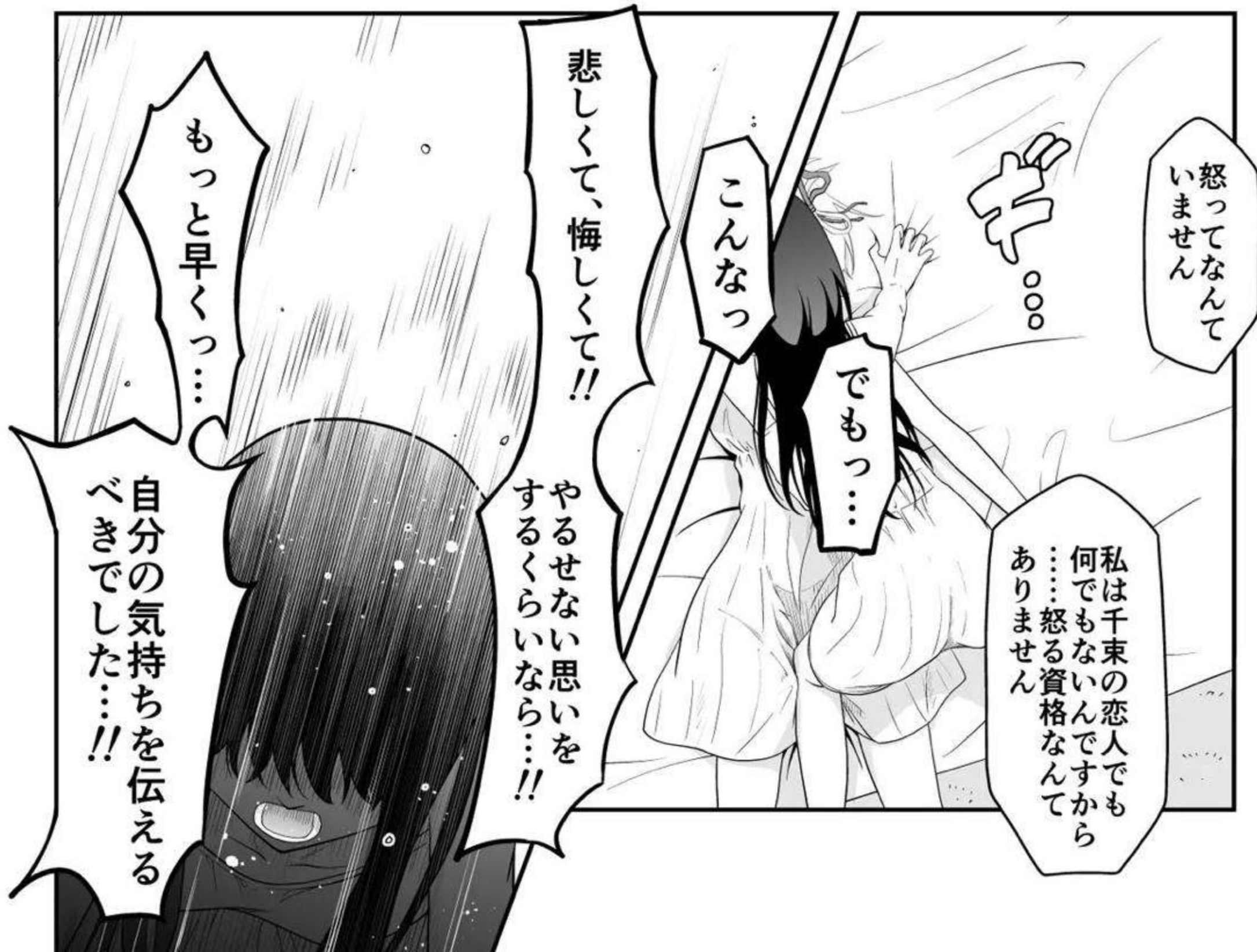
くう





多分どこか遠くで  
新しい生活を  
始めてるんじゃないかな?







千束…  
あなたが好きです

どうか私だけのものに  
なつて下さい



いいよ

私の人生  
たきなにあげる



代わりに…  
たきなを頂戴？

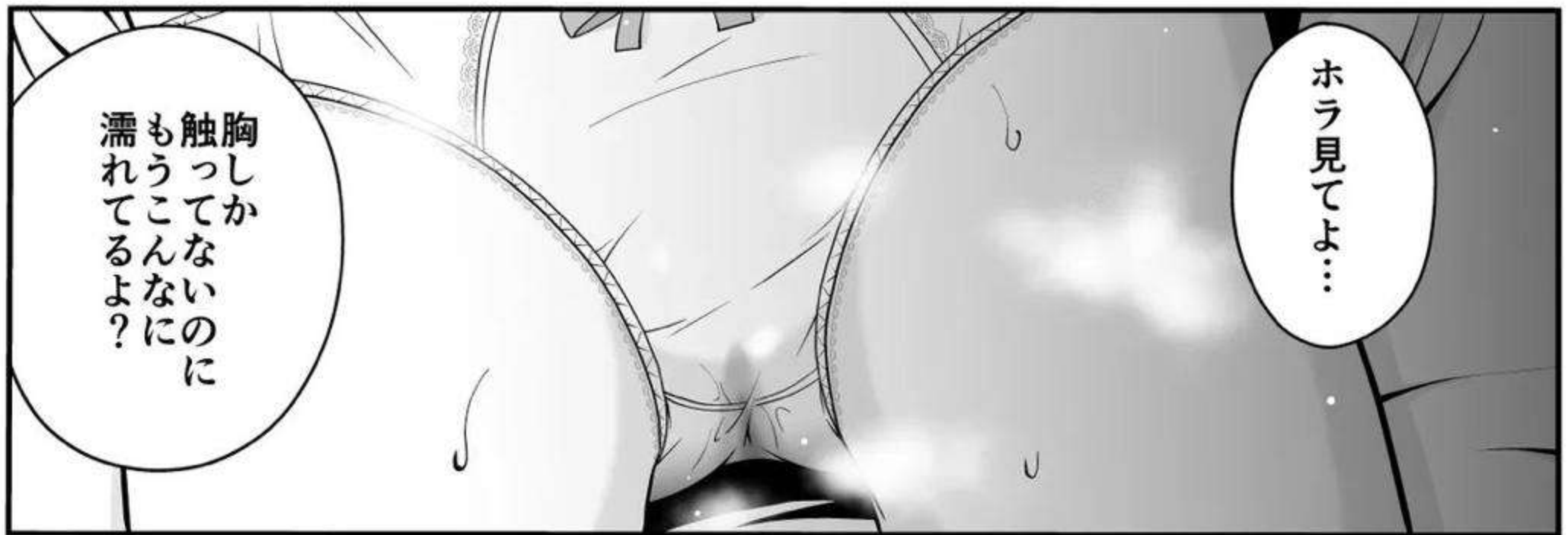
はい…

……喜んで





そういうのを敏感って  
言うんじゃないの？



ホラ見てよ…

胸っつかないのに  
触っつかないのに  
濡れてるよ？



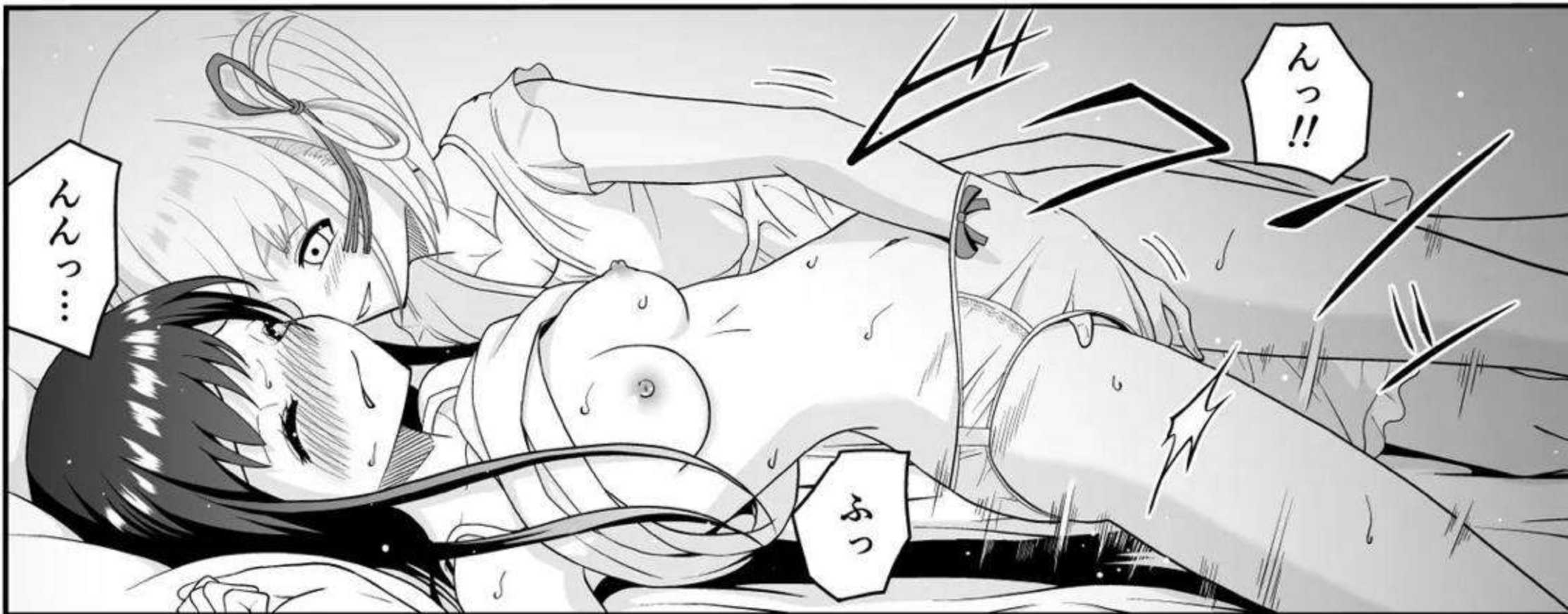
私愛されてるなあ…

少し引いた  
けど…



違いますお風呂上りの  
それからお風呂です!!  
時からパンツを  
千束のパンツを  
借りてないのでわけ  
ないでしょ？

あ、  
そ、そうなんだー…





く……  
ふう……ッ



ク  
ニ  
!!



ん  
お  
!!



あッ

はあッ

ハ  
ア  
ッ

んッ

ああッ

ク  
ク  
ッ

ク  
ク  
ッ



すごい締め付け……

そんな  
私の指  
がに  
欲しか  
ったの？

ふあッ

ハ  
ア  
ッ

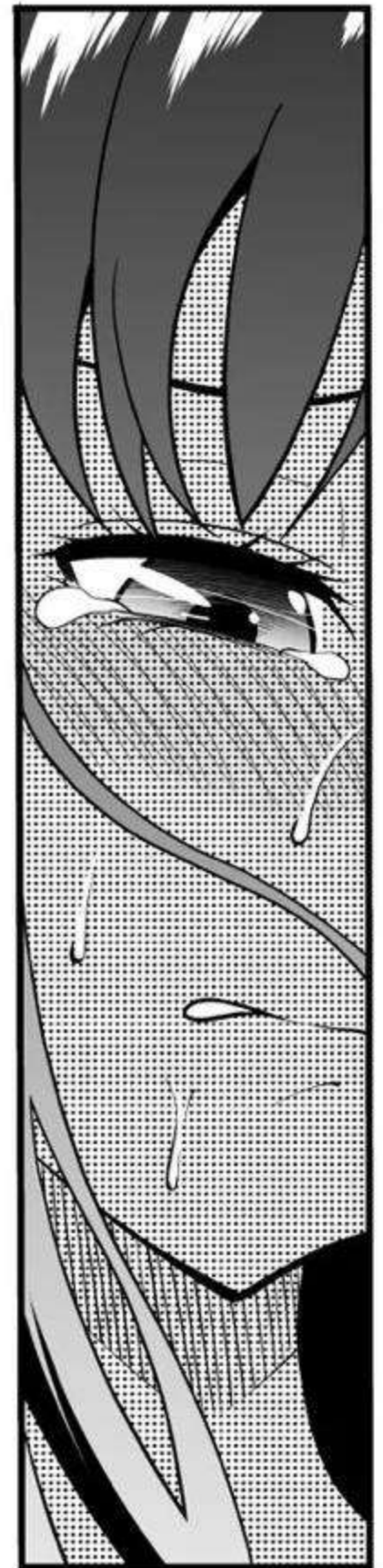




もっと  
掻き回して下をさっ!!

そ、そうです...!!

もっ...っ



ああああっ...  
んあああああ!!

あっ...っ







すつご…これ  
クセになるかも…



アハハ…  
こりややべーわ

?



!



ち、千束!!

ん? たきなの  
破瓜の血だよ?  
もったいないでしょ

…  
すみません  
少し引きました

ポッ



もうグチャグチャ...

全然触ってないのに...  
私の下着も  
たきなと同じくらい  
凄い事になってるよ...



実はさっき...  
たきなと一緒に  
私もイキそうに  
なっちゃったんだ



たきな...  
身体は大丈夫?  
はい...

たきなの手で  
ちやんと  
イかせて  
欲しいな...





千束の  
おっぱいだ〜!!

え!?



……たきな?



こうするのが  
夢だったんです…



ハア  
ハハハハ!!

たきな  
変態っばいよ



フフフ…  
そだね

今日は私も少し  
頭が変になってるかも



…千束がそれを  
言わないで下さい

私はいいですよ...?  
もっとおかしく  
なっても...

うん  
今夜は二人で  
おかしくなろうか

キュル...

ハチャ...

ハチャ...

キュ...

ハチャ...

ハチャ...









ねえ、たきな...



何ですか...??



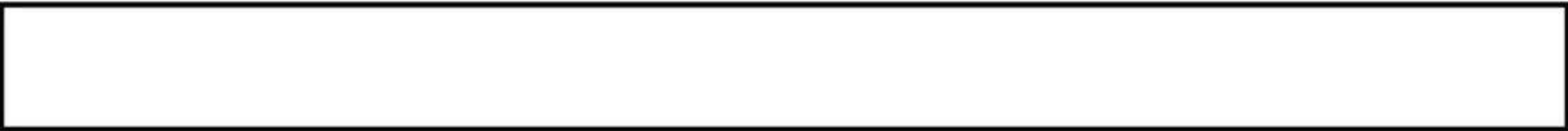
私ね... 今日まで生きてきて...

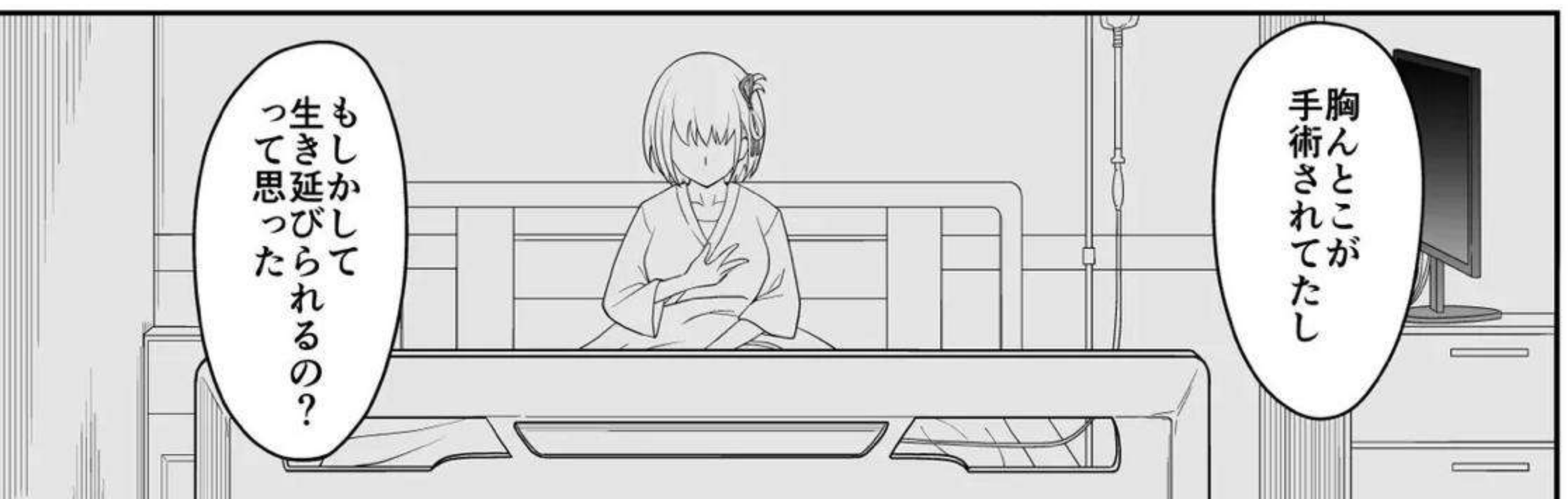


今が一番 幸せって感じる...





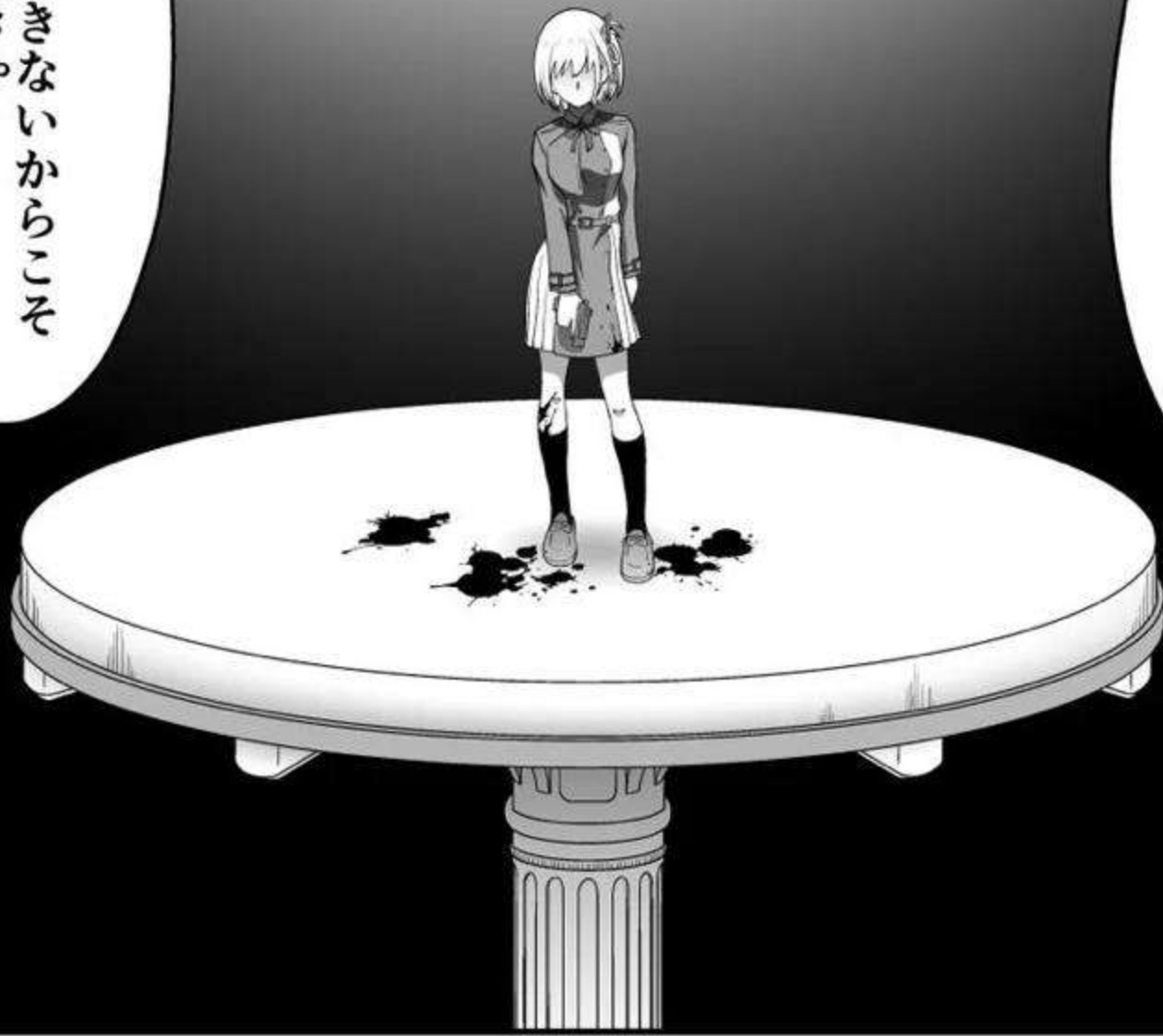




でもね、その時…  
私の人生って  
ぜーんぶ『諦め』の上に  
成り立ってる事に気付いたの

長生きできないからこそ  
楽しまなきゃ  
って思ってた

その土台があつたから  
辛い事があつても頑張れた



それが無くなったら  
私はどうなるの？

ちゃんと  
生きていけるの？  
って…分からなくなった

漠然と  
怖くなった

だから逃げたの





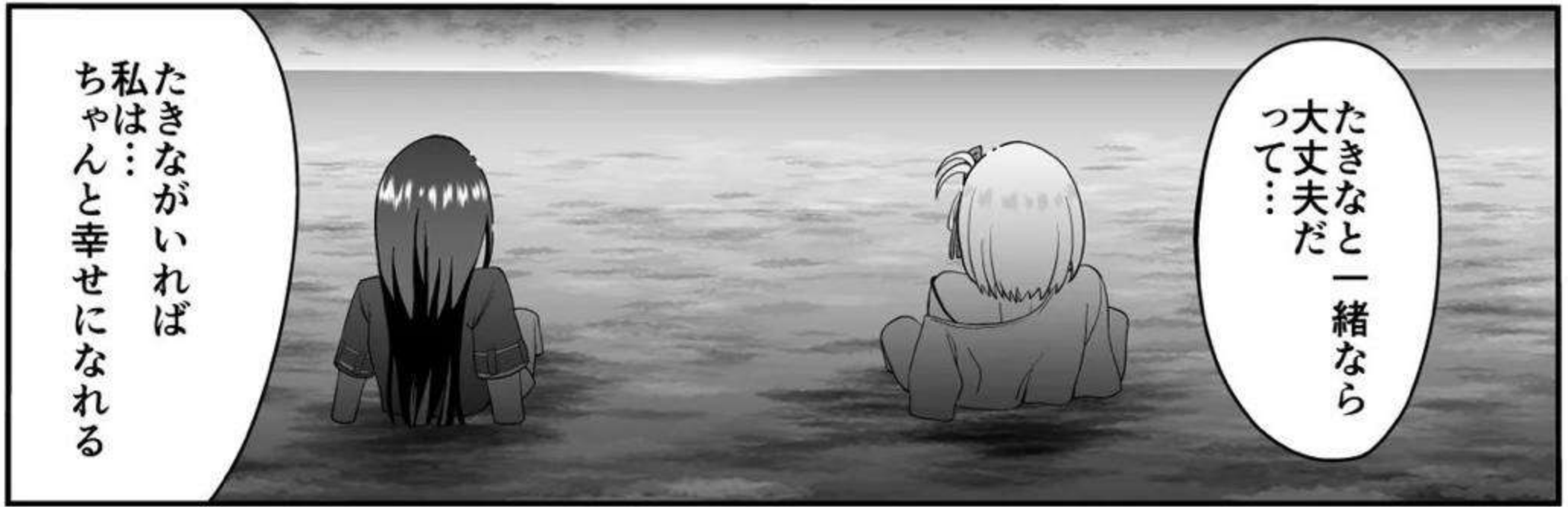
でも今日  
たきなが会いに  
来てくれて気付いた



これまでの自分を知らない  
何かに縋り付きたく  
なつちやっただ



今考えると  
情けない現実逃避だね



たきながいれば  
私は...  
ちゃんと幸せになれる

たきなと一緒になら  
大丈夫だ  
って...



私の為に

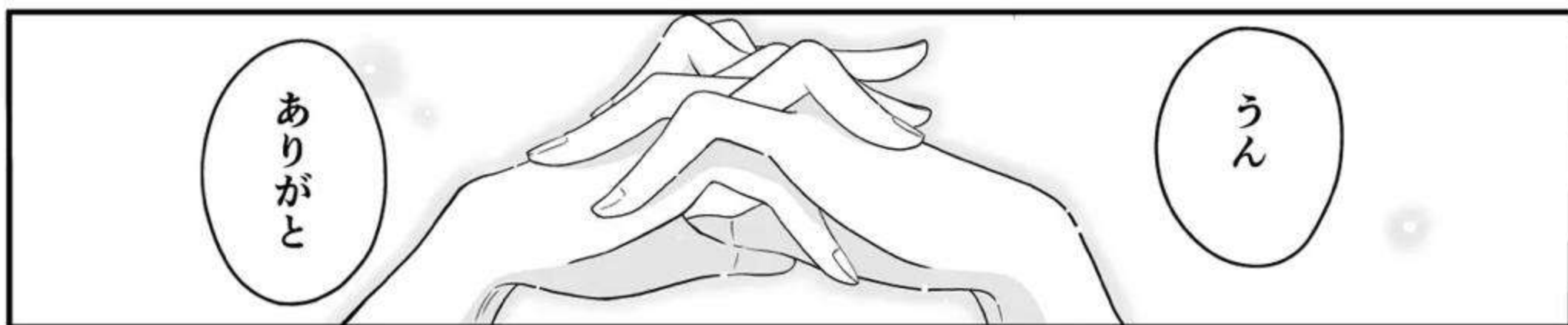
だからお願い...  
ずっと一緒にいて



もう一生  
逃がしませんよ  
千束



今さら離れられると  
思ってるんですか？



ありがと

うん



ところで千束  
私とのセックスでは  
気絶しませんでしたね

やはりペニスの方が  
良かったですか？

えっ!?

……たきな  
やっぱり怒ってる？

怒ってません

次は私も勉強して  
道具も用意します  
本気でいきますから  
覚悟して下さい下さい

どうしよ…  
逃げたくなってきたぞ…